



比べて本人や周囲にリラックス効果が生まれるせいか、職場の雰囲気も明るくコミュニケーションがとりやすくなつたという。こうしたスタイルの職場は県内の企業や行政でも広まりつつある。広報担当の木香奈子さんは、「服装を変えると意識が変わると感じた」。近い働き方改革によつて新規雇用の促進や定着率アップを図り、何よりも働く者の満足度向上につなげることが一番の狙いでです」

このほか一部の部署で時差出勤のフレックスタイムを採用し、検証後に入社するまでの導入を検討する。

P」の成果発表会で大賞に選ばれた。したまつぶは身近なイベント情報がパソコン・スマートで簡単に受信できる。昨夏からセラレーラーを務める有限責任監査法人トマツ広島事務所の個別伴走型支援に加え「起業の科学」の著者による企業の田所雅之氏によれるメンタリング・デジタルマークティングや増資による資金調達などの講義を受けた。当社は今後のビジネスプランとして、「地域の中での人のつながりによる人間らしさ再定義と最大価値」の構想を発表。清水義弘社長は、「スタッフをはじめ、半年間一緒に学んだ

システム（福山市）の戸田拓社長は、紙飛行機の滞空時間29・20秒のギネス世界記録を持つ。自身が大学2年の時に病に倒れたときをきっかけに、紙飛行機づくりに没頭。これまでに800種以上を開発した。現在は折り紙ヒコーキ協会の会長を務め、子どもたちのためづくりへの関心を高めようと、教室やイベントを実施。1月26日に3回目となる「J-AL折り紙ヒコーキ大会」の地区予選会を広島工業大学で開き、子どもや大人約140人が滞空時間を競った。優勝者は18・06秒と、前年の全国優勝者の18・59秒に匹敵するほ

や学びにつなげるなど、子どもたちに未来を考える機会を提供したい

医工連携の実践

医工連携の実践

大学は2月16日、同大
東広島キヤンバスで
「第6回コベルコ建機
カップ」中学生レスキ
ユーロボットチャレン
ジ」を開く。

アミヌー・ズム・ト佈

「将来、参加者から建機開発に関わるエンジニアが生まれたらうれしい」(同社)